

令和3年度

緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

WEB会議システムを活用した状況予測型図上訓練
実施要領



総務省消防庁

緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練
長野県実行委員会

目次

1	訓練目的	1
2	訓練想定	1
3	訓練日時	1
4	参加機関と訓練実施場所	1
5	訓練参加者について	2
6	使用資機材	2
7	訓練スケジュール	2
8	検証重点事項	2
9	訓練における統一事項	2
10	訓練の流れ	3
11	訓練の評価	4
12	訓練実施消防本部以外の視聴	4
13	事前シミュレーション	4
14	訓練の中止について	4
15	事務局窓口	5
	(別紙1) 時間割	6
	(別紙2) 評価表	7
	(別紙3) 中止連絡先	8



緊急消防援助隊関東ブロックの1都9県と隣接ブロックの2県を表す流星が合流し、ひとつの大きな星となり力を発揮するイメージ

NAGANOの「N」に星の流れをデザイン、その背景には太陽と月をイメージした円の重なりを配しました。昼夜を問わず流星は合流し大きな星となり輝きを放つ様を表現

また、周りの12個の星は、関東ブロック1都9県と隣接ブロックの2県を表し、全体的な配色とデザインは、強い意志と信念をイメージして力強いものとなりました。

作成者 長野市消防局 花石正孝さん

1 訓練目的

- (1) 急速に普及したWEB会議システム（Zoom）を活用することで、県庁と被災地消防本部、関係機関での情報共有を同時に行い共通認識が可能となるうえ、リエゾンの削減に繋がるものか訓練を通じて検証する。
- (2) 指揮支援隊が陸路進出となった場合は、被災地消防本部への到着に時間を要することから、移動中であっても指揮支援本部と同等の任務ができるよう、災害状況をイメージし易い情報提供方法を検証する。
- (3) WEB会議システムを活用した今後の可能性について検証する。

2 訓練想定

令和3年9月末から長野県東部を震源とする震度1から3程度の地震活動が続き、10月10日13時現在で震度1以上となる地震を52回観測した。長野県東信地方と群馬県を跨ぐ浅間山での噴煙量及び火山性ガス（二酸化硫黄）の放出量に目立った変化はなく、噴火警戒レベル1を維持していた。

令和3年10月11日未明から長野県東部を震源とする震度3程度の地震活動が続き、7時30分、上田市付近を震源とする極浅発地震が発生し、震度6弱を観測した。地震による家屋の倒壊や土砂崩落が各地で発生し、被害は東北信地域に及んだ。

8時15分には浅間山において中規模な噴火が発生し、下山中の登山者が負傷した。地震と噴火が連続して発生し、甚大な被害が広域に拡大し、負傷者が多数発生した。

なお、指揮支援隊は降雨によってヘリコプターで迅速に被災地に赴くことができず、陸路での進出となり長時間を要する。

長野県災害対策本部では消防庁と協議し、WEB会議システムを立ち上げ、関係機関との連絡体制を確保した。

3 訓練日時

令和3年10月11日（月） 8時30分から12時00分まで（予定）

※設定から検証会終了まで

4 参加機関と訓練実施場所

参加機関	役割	実施場所
総務省消防庁	総務省消防庁	各機関が任意の場所で WEB接続により実施
東京消防庁	統括指揮支援隊	
さいたま市消防局	指揮支援隊（佐久広域）	
横浜市消防局	指揮支援隊（上田広域）	
静岡市消防局	指揮支援隊（千曲坂城）	
長野市消防局	代表消防機関	
上田地域広域連合消防本部	被災地消防本部	
佐久広域連合消防本部	被災地消防本部	
千曲坂城消防本部	被災地消防本部	
長野県庁	県災害対策本部（調整本部）	

5 訓練参加者について

- (1) 総務省消防庁 被災地県庁派遣のリエゾン
 - (2) 指揮支援部隊 各消防機関の指揮支援隊長及び指揮支援隊員
 - (3) 県災害対策本部 長野県危機管理部消防課・代表消防機関リエゾン
(消防応援活動調整本部)
 - (4) 被災地消防本部 指揮支援隊への情報提供者と端末操作職員及び指揮本部員
 - (5) 長野県代表消防機関 長野市消防局警防課警防担当者
- ※人数においては、それぞれの機関に一任いたします。

6 使用資機材

- (1) WEB会議システム（Zoom）に接続可能な端末。
※訓練実施機関は実施方法により接続台数を決めてください。
- (2) その他本部運営で必要と思われるもの。（ホワイトボード、地図等）

7 訓練スケジュール

フェーズを区切って進行していきます。フェーズ間では適宜休憩時間を設ける。
詳細は別紙1「時間割」のとおり。

時間	内容
～8時30分	WEB会議システム（Zoom）接続
8時30分	音声テスト・注意事項等説明
9時00分	フェーズ1
	災害状況共有・応援要請について検討、応援決定
10時00分	フェーズ2
	緊急消防援助隊の出動、緊援隊（県内相互応援隊）配置検討
10時40分	フェーズ3
	緊急消防援助隊配置検討 被災地消防本部ごとに部隊配置・受援体制等を伝達
11時30分	検証会
12時00分	終了

8 検証重点事項

- (1) 指揮支援隊が状況を把握できる情報提供内容の確認
- (2) 端末で確認が容易なホワイトボード記載内容と地図作成及び撮影手法的確認
- (3) 指揮支援隊として必要な情報が引き出せるか確認
- (4) 参加者全員が情報を把握できるか確認
- (5) Zoomの各種機能の有効性の確認

9 訓練における統一事項

- (1) 本訓練は災害発生から緊急消防援助隊の応援決定及び出動隊の配置検討・決定するまでの時間経過を、重要事項（応援要請の意思決定、応援決定、出動隊の配置等）のポイントとしたフェーズで

区切り、事前に実施した状況予測型図上訓練の内容についてWEB会議システムを活用して情報共有・意思決定を行う。

- (2) 動態情報システム及び支援情報共有ツールも適宜使用するものとする。
- (3) 時間経過は実時間を基本とするが、訓練全体の時間に制約があるため、各フェーズ内で時間のスケールを短縮し、特定の時間をスキップする。
- (4) 各機関、災害発生から応援決定までに発生する報告等は実災害同様に要綱等で定められた様式で行うものとするが、FAX等は使用せず全てZoomで行うものとする。
- (5) Zoomの機能を効果的に活用するが、情報提供用の資料は各機関が実災害時に使用する様式、地図等で作成し、事前に作り込んだ資料とならないようにすること。
- (6) 訓練で使用する端末は8時30分までにZoomに接続しておくこと。
- (7) 訓練中は基本的に、マイクミュート、ビデオオフの状態とする。
- (8) Zoomの詳細な取り扱いについては、資料「Zoom活用マニュアル」を参照。
- (9) 訓練中の接続トラブル等に備え、訓練参加者と直接連絡がとれる電話番号を照会し、後日参加者名簿として送付します。

10 訓練実施事項等

(1) 訓練日までの事前準備

- ア 事前に事務局より被災地消防本部に訓練シナリオを送付します。
- イ 被災地消防本部は訓練シナリオで示した想定を基に被害状況、部隊配置、意思決定事項等を考えてください。被害状況を作成した訓練シナリオは事務局に提出願います。
- ウ 被災地消防本部の被害状況を入力した訓練シナリオをその他のプレイヤーに送付しますので、訓練日までに部隊配置、意思決定事項等を検討してください。

(2) フェーズ1（応援要請の検討～応援決定）

- ア Zoom「メインルーム」を使用。
- イ 被災地消防本部は管内の被害状況及び活動状況等をホワイトボード、地図等で取りまとめ、緊急消防援助隊の応援の要否を検討し、長野県災害対策本部に順次報告する。
- ウ 代表消防機関は県消防相互応援隊の応援先市町村を報告する。
- エ 長野県災害対策本部は被災地消防本部から被害状況等を収集し、消防庁に対して県内の被害状況、緊急消防援助隊の応援要請を行う。
- オ 応援要請を受けた消防庁は出動の求め又は指示を行い、その旨を長野県災害対策本部等に通知する。

(3) フェーズ2（緊援隊出動～応援先被災地の決定）

- ア Zoom「メインルーム」を使用。
- イ 応援都県からの出動隊数報告を受けた消防庁は、消防応援活動調整本部等に対して緊急消防援助隊が出動した旨を通知する。
- ウ 統括指揮支援隊と消防応援活動調整本部は応援先市町村を検討する。

(4) フェーズ3（部隊配置場所の検討、受援体制報告）

- ア Zoom「メインルーム」及び各機関に割り振った「ブレイクアウトルーム」を使用。
- イ 各ブレイクアウトルームで被災地消防本部と指揮支援隊が協議し、被害状況の報告、緊急消防援助隊の配置場所及び受援体制を協議する。

必要であれば消防応援活動調整本部及び統括指揮支援隊等も各ブレイクアウトルームに入り

協議を行う。

ウ 協議終了後はメインルームに戻り、受援体制の決定事項を報告する。

(5) **検証会**

ア 各機関 令和3年10月11日(月) 11時30分から11時40分まで

イ 全体 令和3年10月11日(月) 11時40分から12時00分まで

※全体の振り返りでは、被災地消防本部(上田、佐久、千曲坂城)、代表消防機関、調整本部、指揮支援隊、統括指揮支援隊、訓練検討員、消防庁の順番で発表。

※検証会終了後、消防庁長官のビデオ訓示を放映します。

11 訓練の評価

(1) 評価者は次のとおりとする。

ア 訓練検討員(千葉市消防局)

イ 訓練参加者全員

(2) 訓練終了後の検証会において建設的な御意見をお願いいたします。

(3) (別紙2)評価表を令和3年10月18日(月)までに、事務局まで提出する。

提出先: kinentai-r3@eos.ocn.ne.jp

12 訓練実施機関以外の視聴

(1) 視聴する端末の接続台数は原則2台までとする。

(2) 事前に訓練で使用するZoomのURL等をお知らせします。

(3) 8時20分までに接続を完了し、氏名を「視聴:〇〇消防本部(局)」とすること。

(4) マイクミュート、ビデオオフとする。(画面非表示となるので、必ず実施すること)

(5) 途中での入室は実施しない。

13 事前シミュレーション

(1) 日時 令和3年9月29日(水) 10時00分から11時30分まで

(2) 参加者 上記4及び11(1)アの参加機関の担当者

(3) 内容

ア 訓練概要について

イ 実施要領(案)について

ウ 訓練シナリオについて

エ Zoom機能について

14 訓練の中止について

次に示す場合は、消防庁及び長野県実行委員会が協議の上、令和3年10月11日(月)6時00分までに訓練の中止を決定する。

(1) 長野県内において、震度5弱以上の地震が発生し、又は長野県内の広範囲において大雨警報、洪水警報等が発表され、災害対策が必要と見込まれる場合。

(2) 関東ブロック内又は国内において、大規模災害等が発生し、緊急消防援助隊の出動要請等の可能性が考えられる場合

(3) 長野県において緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出された場合は、訓練を中止する。

- (4) 新型コロナウイルス感染症等が著しく拡大した場合。
- (5) その他危機管理対策等を講ずる必要が生じた場合。
- (6) 中止の場合は、別紙3に基づき、電話またはファックスにて連絡する。

15 事務局窓口

長野県実行委員会事務局

〒380-0917 長野市大字稲葉字八幡田沖 2413-11 (長野県南俣庁舎 3階)

TEL 026-219-3265 FAX 026-219-3266

E-mail:kinentai-r3@eos.ocn.ne.jp

時 間 割

時間		総務省消防庁	統括指揮支援隊	県災害対策本部 (調整本部)	代表消防機関	指揮支援隊	被災地消防本部	訓練検討員	視聴消防本部
		広域応援室	東京消防庁	長野県	長野市消防局	横浜・さいたま・静岡	上田・佐久・千曲坂城	千葉市消防局	県内消防本部
～8:30	接続完了	Zoom接続完了 マイクミュート・ビデオオン							zoom接続完了 マイク・ビデオオフ
8:30～9:00	訓練準備	音声テスト・注意事項等説明							待 機 (画面非表示)
9:00～10:00	フェーズ 1 応援要請の検討	災害状況把握 応援要請の受領 応援等の決定	災害状況把握 指揮支援隊間の協議	災害状況取りまとめ 応援要請	県内相互応援隊の 配置報告 災害状況把握	災害状況把握 指揮支援隊間の協議	災害状況報告 応援要請検討	訓練状況閲覧 ※ブレイクアウト ルーム中は適宜閲覧	訓練状況視聴 (画面非表示)
10:00～10:40	フェーズ 2 緊急消防援助隊 の出動	出動隊数の通知 災害状況把握 出動隊配置状況把握	出動隊数の受領 災害状況把握 緊援隊の応援先市町村の検討・伝達	災害状況把握 県内応援隊の活動 状況等の報告	被災地本部の状況把握 検討状況閲覧 応援先市町村の確認	被害状況、活動状況 の報告 応援先市町村の確認 出動隊数の受領			
10:40～11:10	フェーズ 3	災害状況取りまとめ、関係機関との協議				被災地本部と協議	指揮支援隊と協議		
11:10～11:30	受援体制報告	被災地消防本部受援体制把握				受援体制伝達			
11:30～12:00	検証会	各機関振り返り/全体振り返り/消防庁長官ビデオ訓示							
訓練終了		退出							

評価表(WEB会議システムを活用した状況予測型図上訓練)

所属：

役職・氏名：

#	評価項目	評価指標	評価軸					評価	理由・課題・御意見等
			5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
1	応援要請の判断	県内相互応援隊・緊急消防援助隊の応援要請を行う際、発生している災害と自消防力の規模を考慮できたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
2	応援要請の判断	緊急消防援助隊の応援要請を行う際、緊援隊に期待する具体的な活動内容の検討を行うことができたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
3	情報の収集・報告	災害状況を整理し、報告内容を選別したうえで、情報を伝達していたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
4	情報の収集・報告	ホワイトボードや地図は、整然と記入され、WEB会議システムの画面越しであっても分かりやすかったか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
5	部隊活動の支援	緊援隊の活動に必要な、進出拠点や宿営場所を緊援隊の規模に応じて検討できたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
6	部隊活動の支援	緊援隊の活動に必要な、道路網やライフラインについて確認し、効果的に共有できたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
7	関係機関間協議	全体及びブレイクアウトルームにおいて協議・検討がしやすかったか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
8	関係機関間協議	指揮支援隊は、部隊配置等の検討材料とするための情報を、十分に聞き出すことができたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
9	WEB会議システム	WEB会議システム（Zoom）における機能を有効に活用し、情報共有できたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
10	指揮系統	各本部において指揮者（責任者）の指示のもと、効率的に情報の収集と伝達できていたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		
11	関係様式の授受	緊急消防援助隊の応援等の要請等に関する要綱等に基づく各様式のやり取りは的確にできたか	5 よくできた	4 できた	3 あまりできていない	2 できていない	1 未実施		

その他御意見をお聞かせください

中止時の連絡先一覧

長野県内消防本部

本 部 名	電 話	ファックス
長野市消防局	026-227-8000	026-226-8461
松本広域消防局	0263-25-0119	0263-25-3987
佐久広域連合消防本部	0267-64-0119	0267-62-7745
諏訪広域消防本部	0266-21-1190	0266-21-2119
上田地域広域連合消防本部	0268-26-0119	0268-23-6901
飯田広域消防本部	0265-23-0119	0265-22-0099
上伊那広域消防本部	0265-72-0119	0265-72-0712
岳南広域消防本部	0269-23-0119	0269-22-5991
千曲坂城消防本部	026-276-0119	026-276-9119
北アルプス広域消防本部	0261-22-0688	0261-21-3310
須坂市消防本部	026-245-0119	026-248-4460
木曾広域消防本部	0264-24-3119	0264-24-2929
岳北消防本部	0269-62-0119	0269-62-3347

消防庁・他県消防関係機関

関係機関名	電 話	ファックス
総務省消防庁 (広域応援室)	03-5253-7527	03-5253-7537
鈴木訓練検討員 (千葉市消防局警防課)	043-202-1612	043-202-1654
東京消防庁 (警防課計画係)	03-3212-2258	03-3213-1476
横浜市消防局 (警防課)	045-334-6713	045-334-6710
さいたま市消防局 (警防課)	048-833-7944	048-833-7201
静岡県消防局 (警防課)	054-280-0162	054-280-0168

他県

他県主管課	電 話	ファックス
茨城県 (防災・危機管理部消防安全)	029-301-2896	029-301-2887
栃木県 (県民生活部消防防災課)	028-623-2132	028-623-2146
群馬県 (総務部消防保安課)	027-897-2686	027-221-0158
埼玉県 (危機管理部消防課)	048-830-8171	048-830-8159
千葉県 (防災危機管理部危機管理課)	043-223-2175	043-222-1127
東京都 (総務局総合防災部防災管理)	03-5388-2457	03-5388-1270
神奈川県 (防災部消防保安課)	045-210-3436	045-210-8829
山梨県 (防災局消防保安課)	055-223-1430	055-223-1429
静岡県 (危機管理部消防保安課)	054-221-2074	054-221-3327